

文部科学省 大学間連携共同教育推進事業
「IT を活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」
第 60 回 IT を活用した教育センター会議 議事録

【日 時】2020 年 5 月 26 日（火）14 時～15 時

【場 所】Web 会議：岩手医科大学、北海道医療大学、朝日大学、昭和大学、金沢電子出版株式会社、株式会社 ピコラボ

【出席者】豊下講師（北海道医療大学）、佐藤教授、近藤教授、小澤様（岩手医科大学）、藤原教授、永山教授、友藤教授、浅井係長（朝日大学）、片岡教授、弘中教授、佐藤教授、内海講師、鯨岡助教、佐藤係長（昭和大学）、鈴木様（金沢電子出版）、鈴木様（ピコラボ）

————— 議 事 内 容 —————

報告事項

1. 第 59 回 IT を活用した教育センター会議議事録 資料 1
2. 2018 年度年次報告書の送付
3. 連携大学共通の IT を活用した教材（Step1、2、3）の活用状況について
昭和大学では臨床実習ができなかった 4 月、5 月の期間に 5 年生が Step3 の教材を自宅で履修した。岩手医科大学では緊急事態宣言が発出された期間に一時期中断したがそれ以外は例年通り臨床実習を実施している。5 年生の臨床実習初期に 3・4 年時の復習用課題を受講させた。北海道医療大学では IT を活用した授業は PC 室で行っており、自宅待機状態で学生が活用するのは難しい。朝日大学では録画した教材を視聴する形での遠隔授業を行っているが、IT 連携教材(Moodle)を活用した授業は行っていない。
4. 臨床研修歯科医用教材運用状況について
昭和大学では臨床研修歯科医のオリエンテーションで IT 教材の活用法（ID、パスワードを含む）を説明する資料を配布したが、履修状況はまだ確認していない。岩手医科大学では学外実習を行っておらず、研修先での活用は行っていない。北海道医療大学、朝日大学では履修していない。
5. 2020 年度 IT 関連予算について 資料 2
昭和大学学務課佐藤係長よりコンテンツ修正費を昨年より増額し、企画設計・コンテンツサポート費を新設した旨説明がなされた。
6. 第 39 回歯科医学教育学会における学生発表と連携大学学生交流について
2020 年 4 月のメール会議で、今年度は新型コロナウイルス感染拡大を予防するため、中止することを決定した。
7. 連携大学学生交流授業について（例年 1 月開催）
現時点では岩手医科大学以外は臨床実習を開始しておらず、例年行っている「高齢者を対象とした地域医療実習」について、連携大学で共有する形の授業の実施は難しい可能性がある。例年は歯科医学教育学会での発表と関連して学生交流授業を実施していたが、今年度は学会における発表を中止にしたため学生の意欲が高まるかどうか危惧される。連携大学で秋に実施している IT 連携授業で IT 教材をどのように活用して授業を行ったか、また学生が授業を受けた感想などを共有する交流授業の可能性もディスカッションされた。

8. 2019 年度 3 大学共通の IT を活用した準備教育 (Step1,2) 授業実施報告
岩手医科大学 4 年生の IT 連携授業は特に問題なく終了した旨報告があった。
9. 2020 年度 IT を活用した教育センター会議 (対面) 6 月 25 日 (木) について
新型コロナウイルス感染拡大防止における状況下での開催は難しいため、中止することになった。
10. 2019 年度年次報告書用正答率ならびに学生アンケート結果の集計のお願い
2018 年度と同様に 2019 年度年次報告書用に正答率ならびに学生アンケート結果の集計を行うので、連携大学に協力が要請された。

検討事項

1. 2020 年度の活動について

IT を活用した対面会議は中止するが、秋に行われる IT 教材を活用した連携授業をより充実したものにするために、授業準備状況や各大学の工夫を共有するために Web 会議やメール会議を随時行う予定である。その成果を共有する連携大学学生交流授業の実施については、その内容を含めてさらに検討を行う予定である。

次回開催についてはメールで日程調整を行う予定である。